

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

青葉選挙区
宮城県選挙管理委員会

“つなぎたい”子どもたちに、良き未来を!

東日本大震災・原発事故の体験を、けっして忘れない! 復旧から、いよいよ復興。そして、創成へ!



無所属

かんま進



かんま進の宣言

仙台市の復興計画5年、宮城県全体の復興計画10年。仙台市の協力もいただき、宮城県の創造的復興に向け引き続き努力して参ります。又、現在も解決されていない放射能汚染・指定廃棄物処分場問題。様々な課題を抱えている宮城県ですが、今迄の経験を生かし、市民目線で諸課題の解決に向け全力投球して参ります。
更に、仙台の都市力アップが宮城、そして東北の発展の絶対的要素である事を確信し、仙台の未来発展にも全力投球して参る事をお誓い申し上げます。



かんま進の約束

- ① 不断の努力で地方議会からも声を上げて参ります。
＜説明・審議不十分の安保関連法＞～平和な国をつなぎたい～
- ② 仙台空港民営化をフルに生かし、国内外からの来客数を増やして参ります。
＜観光による地域経済活性化＞～素晴らしい故郷をつなぎたい～
- ③ 30キロ圏自治体関与を求め、原発再稼働の慎重な対応を求めて参ります。
～ノーマアプクシマ・イイダテをつなぎたい～
- ④ 仙台都市圏の魅力度アップを図って参ります。
＜県民会館建て替えと音楽ホールを視野に＞～世界都市・SENDAIをつなぎたい～
- ⑤ 子どもたちの健全育成に努めて参ります。＜中学不登校、全国ワースト2位の改善。イジメの県教委・仙台市教委総ぐるみでの対応、問題行動の早期対応。＞～子どもたちの明るい未来をつなぎたい～
- ⑥ イノシシなどの有害鳥獣対策に、今までも、これからも取り組んで参ります。
～農業環境と生産意欲をつなぎたい～
- ⑦ 中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき地元企業を元気にして参ります。～事業を誇りを持ってつなぎたい～

かんま進プロフィール

昭和26年2月8日生まれ、国見小・仙台一中・仙台二高・立教大学社会学部社会学科卒業、昭和48年ニッカウキスキー(株)入社、昭和55年東京海上代理店(株)エージェンシー・アオバ設立、平成3年仙台市議会議員初当選、平成7年宮城県議会議員初当選(連続3期)、平成23年宮城県議会議員当選(実質5期目)、宮城県ハンドボール協会会長・宮城県小学生バドミントン連盟会長・仙台二高ハンドボール部北陵会会長・仙台一中同窓会会長・宮城県議会介護保険制度研究会代表・宮城県損害保険代理業協会顧問・仙台トライアスロンクラブ顧問

趣味
家族
スポーツ観戦、ランニング、旅行、読書、剣道二段
妻と仲良く二人暮らし(台原在住十九年目)

石田一也プロフィール

一九六八年(昭和四十二年)三月十六日 仙台市(角五郎丁)生まれ
経歴 八幡小、仙台一中、仙台三高、東北学院大学法学部卒業
イトキン(株)衆議院議員安住淳事務所(秘書)を経て
現在 合同会社(企画会社)代表社員

私も全力で応援しています!

衆議院議員 安住 淳 参議院議員・医師 桜井 透 充
衆議院議員 郡 和子 連合宮城会長 山崎 一彦
仙台市議会議員 佐藤わか子 仙台市議会議員 村上 一彦

仙ひりて生まれ育ちサマリアン議員秘書を経験。
被災地のことを知っています。
小さいながらも会社を経営しています。
こんな自分だからこそやれることがある。
政治は決して万能ではありませんが、
昨日より今日、今日より明日が、
少しでも良くなったと思っていたらどう
正直に、丁寧に
全力を尽くします。
石田一也

働きます。 働きたい。

小さな幸せのために。
大好きな地域のために。



民主党

石田一也

四十七歳

日々の活動は... facebook 石田一也
詳しい政策は... 石田一也ホームページ ishidakazuya.com

ためこみ1182億円を
県民のために

正規社員化年1000人増
返済不要の奨学金制度を
中3まで医療費無料に
35人学級を全学年で
高すぎる国保料ひき下げ
保育所、特養ホーム増設
住宅リフォームで仕事おこし
県営の災害公営住宅千戸建設
被災者の医療介護の減免復活

TPP撤退
調印中止を

くらし応援 若者に元気

女川原発
再稼働へ

ともに
がんばります

党委員長 志位 和夫
市議 花木 則彰
市議 すげの直子

「だれの子ともも
ころさせない」
若いママたちが訴える姿に胸が熱く
なります。憲法破壊の「戦争法」に反対
して立ち上がった人びとの姿に本当に
こたえる政治をつくりたい。
自民・公明が主導する県政と対決
し、対案をかげ県民の願いにこたえる
県議会をめざします。みなさまの一票を
遠藤いく子へおよせください。
1948年、亘理町生まれ。宮城県第二女子高卒、同生徒会会
長。宮城県議2期、議会運営委員、環境生活農林水産委員。現
在、党中央委員、県副委員長。
青葉区愛子在住。家族：夫。2人の子どもは独立。



日本共産党

遠藤いく子

遠藤いく子の得票を大きく伸ばせば 戦争法廃止へ大きく前進! 野党の共同つよめ、連合政府をつくろう

この公報は、各候補者から掲載申請のあった原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

青葉選挙区
宮城県選挙管理委員会



プロフィール

1940 年 6 月 12 日 生まれ
日本大学法学部卒業
愛知揆一外務・大蔵大臣秘書
仙台市議会議員 1 期
宮城県議会議員 7 期
厚生、文・警、総務、企画常任各委員長
議会運営、決算各委員長、県監査委員
○主な経歴
全日本・宮城県・仙台市私立幼稚園
PTA 連合会会長
宮城県水泳連盟会長
宮城県環境・医療・私学審議会委員

創造的復興実現

- ・広域防災拠点の整備
- ・ドクターヘリの導入
- ・水素社会の推進
- ・障がい者雇用の推進
- ・介護施設のボランティア活用
- ・道德教育の推進
- ・少子化対策
- ・仙山線の立体化促進
- ・観光行政の推進
- ・県民会館の建替え

世代間のつなぎ役



中沢幸男

自民党公認

●昭和 51 年 12 月、仙台市生まれ
●市立若林小学校、八軒中学校、私立創価高校、創価大学卒業
●平成 14 年 公明新聞入社。現在、公明党宮城県本部青年局長
●青葉区錦ヶ丘在住。妻、長男（4 歳）、次男（2 歳）の 4 人家族

38 歳！最年少候補
若さと行動力が光る!!

あなたの身近に **公明党**

えんどう 遠藤のぶゆき

新聞記者として、東北中の被災地を駆けめぐってきました！
震災からの復興加速、きめ細かな被災者支援、風評被害の払拭に全力！

- 救急搬送情報システム構築やドクターヘリの活用で、救急搬送時間を短縮。
- 子どものいじめ・虐待根絶へ条例を制定し、スクールソーシャルワーカーを全校に配置。
- ストーカー・DV 防止対策を強化し、女性を守る。
- 介護施設の多床化等により介護難民を解消。
- 土砂崩れや洪水被害の恐れがある地域を総点検し、防災対策を強化。
- 県立こども病院に、PICU(小児専門の高度救命救急センター)を設置。
- 障がい者と家族が安心して暮らせるようバリアフリー化を促進し、就労支援を充実。
- 若者や子育て世帯の給料アップ・雇用環境改善へ、県に「地方版政労使会議」を設置。
- 仙台市内に文化芸術の一大拠点を。
- ペットの殺処分ゼロを実現しペットと共に住みやすい町づくりを目指す。

命を守る政治！



私も応援します

宮城県知事 村井嘉浩氏
政治評論家 森田 実氏



遠藤のぶゆき

公明党公認
えんどう

県政にこの人あり

相沢みつやのプロフィール

昭和 13 年 12 月 生まれ A 型
仙台市立東二小・東北学院中・高、一橋大学卒業
キリンビール(株)勤務を経て、昭和 54 年より仙台市議 3 期、平成 3 年より宮城県議 6 期連続当選
平成 17 年 自民党県連幹事長
平成 18 年 第 34 代 宮城県議会議長
平成 24 年 県議会「いのちを守る森の防潮堤推進議連」会長
平成 26 年「指定廃棄物処理施設問題を考える県議の会」会長
■趣味・スポーツ
映画鑑賞、バレーボール(中・高・大)、読書、ドライブ小旅行
■主な役職
県日台親善協会会長、神道政治連盟県議員連絡協議会会長、一歩一歩福祉会・仙台市社会事業協会理事、仙台市中心部各商店街・県生活衛生同業各組合顧問、国見リトルベアーズ・青葉区少年野球協会顧問

これから相沢みつやが取り組む 8 つの仕事と目標

- ◆大震災復興加速化と特に沿岸部のまち・ひと・しごと創生に全力！
- ◆県民生活の安心安全に保健・医療・福祉の充実と防災・防犯の強化！
- ◆環境・景観・減災を考える防潮堤づくりと指定廃棄物処理問題の解決！
- ◆地方創生と総合戦略の推進でふるさと魅力発信と元気な農業・工業・商業！
- ◆教育再生へ日本の歴史・伝統・文化の習得で国際貢献を！
- ◆クオリティ・オブ・ライフのまちづくりと統合医療の推進！
- ◆支え合う日本社会に看護・介護の自助・共助・公助システムの構築！
- ◆未来の宝子供達の健全育成と心身錬磨にスポーツ・文芸・美術の活用！

相沢みつやホームページ <http://www.aizawa-mitsuya.jp/>

郷土愛・愛国心を貫く。

わが国の歴史・伝統・文化を正しく知り、大切にし、一人ひとりが日本人であることの自信と誇りと優しさを持って、輝かしい未来を必ず実現しよう！



相沢みつや

自由民主党公認

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

青葉選挙区
宮城県選挙管理委員会

民主
「生活」と「地域」を起点に

東日本大震災から「生活の安定」と「心と地域の復興」をめざし、「子育て・介護・年金・医療・雇用の安心」をつくります。安倍政権が強行した集団的自衛権を可能とする安全保障関連法案の廃案を求め、地域から「いのち」と「くらし」を守る平和な社会をめざします。

ゆさみゆき



ゆさみゆき
民主党公認

平和な暮らしを地域から。共に支え合う、子育て・介護。

これから実現をめざします

心と地域の復興へ

- 震災による心の問題に対応する、教育・福祉・医療の連携による子どもから大人までの切れ目のない支援「子どものこころの復興センター」の設置をめざします。
- 少子高齢社会に対応した住まい・生活再建を推進します。
- みやぎの地域資源(温泉・食・人との交流)を生かしたまちづくりを推進します。
- 原発再稼働をゼロに、あらゆる政策資源を投入し原発のない社会をめざします。

地域で支え合う子育て・介護

- 保育所待機児童、特別養護老人ホームの待機者ゼロをめざします。
- 保育士、介護職など福祉職の処遇改善に取り組みます。
- 高齢者の「地域包括ケア」を全県に、子ども・障がい者も対象に推進します。
- いじめ、虐待、不登校、子どもの貧困への対応は家族支援の視点で取り組みます。

男女が共に支え合う、地域で共に生きる

- あらゆる分野における方針決定の女性の参画の目標2020年30%をめざします。
- 長時間労働を見直し、男女が共に「仕事と生活のバランス」をめざします。
- すべての障がいがある子どもが地域の学校で共に学び、地域で生活する環境を整備します。

ゆさみゆき《5期目の主な成果》

- ① 子どもの条例提案「今を生きる子どもの総合的な支援」
- ② 高齢者の介護・認知症を地域で支えるしくみづくり「地域包括ケアシステム 県全体推進」
- ③ DV・児童虐待対策「DV対策の総合的な支援・各圏域で協議会設置」
- ④ 女性の力を生かす復興「復興計画・地域防災計画に女性とNPOの参画促進」
- ⑤ あらゆるハラスメントの根絶「パワハラ・マタハラ・セクハラへの対策強化」
- ⑥ 自死遺族支援「民間をはじめ関係機関の連携で総合的支援」
- ⑦ 心の復興「震災による心の問題・PTSDに対応する子どもから大人まで切れ目のない支援」
- ⑧ 医学部新設「東北医科薬科大学(仙台市)の医学部新設」
- ⑨ 禁煙対策「受動喫煙防止宣言施設の登録書、ステッカー交付」
- ⑩ グリーン・ツーリズムの促進「農山漁村の地域資源を生かした地域づくりの促進」
- ⑪ 内部統制システムの導入「県民の行政への信頼を確保するため効率的・効果的な行政運営の確立」

プロフィール

- 1963年 鳴子町出身
 - 宮城県立古川女子高卒業(34回生)
 - 東北福祉大学卒業
 - NHK仙台放送局 リポーター・キャスター
 - NHK東北プランニング プロデューサー
 - 地域活性化イベント企画
 - 宮城県議会議員 仙台青葉選挙区 5期目
 - 宮城県監査委員
 - 2010年 東北福祉大学大学院 総合福祉研究科 社会福祉学専攻 修士課程修了 社会福祉学修士
 - 東北福祉大 特任講師
 - 保護司
 - 家族相談士
- 〈宮城県議会〉
- 保健福祉委員
 - グリーン・ツーリズム研究会 副会長
 - 子ども政策研究会 会長

ゆさみゆき応援団事務所 〒981-0923 仙台市青葉区東勝山2-7-24 TEL 022-739-9757 FAX 022-739-9758 URL http://yusa-miyuki.jp/ E-mail info@yusa-miyuki.jp

復興加速!

その先の未来へ!!

① 震災復興対策

- 恒久的住環境の早期整備と災害に強い県土作り、防災コミュニティ力の強化
- 地方創生の視点を踏まえた将来の持続可能な発展を支える創造的復興事業の着実な推進

② 雇用対策

- 基幹産業である二次産業の振興と販路拡大、担い手の確保・育成
- 中小企業をはじめとする県内企業の経営支援強化と正規雇用枠の拡大

③ 子育て支援・教育対策

- 官民一体となった地域協働による子育て支援体制の強化
- 将来を担う子ども達の学力向上と将来に向けて自ら主体的に考える「志教育」の推進・強化

吉川ひろやすは宣言します!

震災からの力強い復興、そして元気な宮城の実現を県内外の多くの皆様が期待しております。これまで寄せられた多くの善意・支援にしっかりと報いるためにも、復興を加速していくとともに、地域がより主体性を持ちながら、地方創生に向けた独自施策についても真剣に取り組んでいく必要があります。吉川ひろやすはこうした役割を使命とし、全力で邁進していくことをお約束します!

経歴

- 昭和44年 4月生まれ(46歳)
- 平成 4年 4月:東北電力株式会社入社
- 平成19年 4月:宮城県議会議員選挙(青葉区)初当選
- 平成23年11月:宮城県議会議員選挙(青葉区)2期目当選

現在の役職

- 広報委員会 委員長
- 空港民営化調査特別委員会 副委員長
- 保護司(仙台市青葉区)
- 宮城県聴覚障害者協会 顧問
- 宮城県ボランティア協会 会長
- 日本音楽療法士アカデミー 会長
- 全日本剛柔流空手道連盟 顧問 他

吉川ひろやす 検索

http://kikkawa37.net (吉川ひろやす公式ホームページ)
フェイスブックで最新情報更新中!

吉川

きっかわひろやす
無所属

自民党の強政治に
NO!

怒り結集。

維新の党公認
早坂あつし

維新の党

■プロフィール 早坂 敦(はやさか・あつし) 1971年3月11日生まれ 44才

仙台生まれ、仙台育ち。 1985年 仙台市立三条中学校卒業
私立南光学園東北高校卒業。 1988年 私立南光学園東北高校卒業
家族構成:妻・長女・長男の4人家族。 1990年 有限会社 ツダプロセス入社
現在、仙台市青葉区に在住。 2011年~2015年 仙台市議会議員

1 身を切る改革。

- ◆費用弁償制度を廃止します。(市議会では既に廃止)
- ◆議員報酬と定数の適正化を進めます。
- ◆公営企業・外郭団体の民営化と天下りゼロを目指します。

2 あたたかみのある、実のある改革

- ◆原発事故による子ども達の内部被ばく検査を推進します。
- ◆地元経済の活性化と雇用対策に全力を尽くします。
- ◆ぬくもりある福祉社会を目指し待機高齢者対策に取り組みます。

3 子育てがしやすい宮城を創造します!

- ◆全国で3番目に多い待機児童を民間活力の活用でゼロへ
- ◆全国ワースト1位の不登校児童数を減少へ
- ◆いじめ撲滅へ道徳教育・コミュニケーション教育を強化します。



一票が
あなたの大事な
意思表示

(多賀城市 本郷あきら さん)

**10月25日(日)は、
宮城県議会議員一般選挙の投票日です。**

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(10月24日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

宮城県議会議員一般選挙については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会 [検索](#)